

1. 持ち物

①日課表（時間割）を見て、忘れ物がないようにそろえる。

②筆箱（机の中に入る大きさ・低学年は鉛筆の数がわかるデザイン）

削った長い鉛筆 5 本、消しごむ（白） 1 個、定規、赤青鉛筆

③下じきをしく。



2. 授業の約束

○授業の号令　日直「気を付け」児童『はい』日直「礼」児童『お願いします』

①休み時間にトイレに行っておく。

②時計を見て、着席し、教科書ノートを準備する。

③始めと終わりのあいさつ「気を付け　礼　お願いします」をきちんとする。

④学習に関係のない話をしない。ノートや机に落書きをしない。

⑤よい姿勢で座る。（深くイスにこしかけて背筋を伸ばす。足のうらを床につける。）

⑥机上は、左に教科書、右にノート（左利きは逆）を置く。

⑦先生や友だちの話を聞くときは

★していることをやめる。

★話している人を見る。

★最後まで聞く。

★聞き終わったら、「同じです。」「付けたいです。」「他にありません。」など自分の考えを伝える。

⑧発表するときは

★まっすぐに手を挙げる。

★名前を呼ばれたら、「はい」と返事をしてから話す。

★みんなに聞こえる声の大きさを話す。

⑨字を書くときは

★ノートに、下じきを入れる。

★体の前にノートがくるようにして、鉛筆を持っていない方の手で ノートを押さえる。

★目とノートの間は、30cmくらいはなし、背筋を伸ばす。

★正しい鉛筆の持ち方で、ていねいに書く。

⑩黒板を写すときは

★めあてを書き、しっかりと青の線で囲む。

★書いてあることのほかに、気付いたことを付けたす。

★まとめを書き、しっかりと赤の線で囲む。

⑪友だちの名前には、「さん」をつけて呼び、呼び捨てはしない。

⑫体育の授業の際、髪が長い児童は髪を止めたり、髪ゴムでまとめたりする。